



小野田ケミコ株式会社

[住所]〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目21番地

[電話] 03-6386-7030 [HP] <https://www.chemico.co.jp>

●設立: 1983年 ●従業員数: 366名 (2022年4月現在)

●代表者: 代表取締役社長 竹山 幸生

●事業内容: 地盤改良工事。都市土木・山岳・軽量 盛土工事。砂防・防災工事。特殊コンクリートの製造及び施工。シールドトンネル向け資材の販売。環境事業。固化材の販売。土木建築工事に関する測量、設計、積算、請負、コンサルティング業。

小野田ケミコ株式会社

代表取締役社長 竹山 幸生 Yukio Takeyama

テレビ番組連動企画

賢者の選択

FUSION

人気コーナー ビジネスLABにて紹介する
注目企業に迫る!

セメントメーカー由来の視点と発想で新工法を開発 社会インフラを支える専門工事会社

地盤改良事業を核にMI（メンテナンス・イノベーション）事業、シールド関連事業を展開する小野田ケミコ株式会社。インフラを支える専門工事会社として、社会に貢献しながら躍進を続ける同社の事業について、代表取締役社長の竹山 幸生氏が語った。

地盤改良、MI、シールドを 主力にした専門工事会社

2023年に設立40周年を迎える小野田ケミコ株式会社は、旧小野田セメント株式会社（現・太平洋セメント株式会社）から分離独立した、グループの中核を担う建設会社だ。

「当社は地盤改良、MI（メンテナンス・イノベーション）、シールド関連の3事業を主力にした専門工事会社です。メインの地盤改良は、軟弱な地盤であったり、堤防が地震などで崩れないようにするなど、地盤を固めて安定化させる事業です。また、MI事業では28日コンクリートと同等の強度を3時間で実現する超速硬コンクリートを市場展開しています。通常のコンクリートは28日強度で評価されるのですが、高速道路は長期間にわたって通行止めできません。こうした場所の床版など、社会インフラを短時間で修繕する事業を行っています」（竹山氏）

さらに、2019年には、太平洋セメントグループからシールド関連事業を継承。現在各地で進められているシールド工事において、土に合わせた掘進安定剤を処方したり、排出土砂の改質に取り組んでいる。

セメント製造業から建設業に参入 材料の見識を工事に生かす

同社は異業種のセメント製造業から建設業に参入した経緯がある。

「古い慣習や常識にとらわれることなく、斬新な発想や新たな切り口からの工法開発やスペックインが可能です」（竹山氏）

セメントメーカーのグループ企業として、材料の特性を熟知しており、その優位性を専門工事会社として存分に発揮している。

「河川工事では汚染や汚濁のリスクが伴います。当社は固化材供給量や圧力、固化材スラリーの濃度などを的確にコントロールしてリスクを抑制しています。今後も環境への負荷を最小限にできる工法を市場投入していく予定であり、次世代に繋がる工法開発にも着手しているところです」（竹山氏）

「縁の下」よりさらに下、 社会インフラの基礎地盤を守る

日本は世界有数の地震発生国であるのに加え、近年では地球温暖化などに伴う自然災害も頻発している。

「大震災が発生すると、想像を超える被害が生じます。地盤改良工事が求められる地域では被害が大きく、既に地盤改良をしっかりと施していた場所では被害が抑えられています。地盤改良工事の重要性が認知されてきました」（竹山氏）

同社が役割を果たしている部分は、いわゆる「縁の下」よりも、さらに下の「地面や舗装の下」にある。

「人の目に付かない場所ですが、人命や社会生活の基盤を支える社会インフラを守ることに、当社の存在価値があります。事業を通じて社会に貢献していくことが、使命だと感じています」（竹山氏）

同社は、地盤改良、改質、シールド、MIの各分野で培ったノウハウと新たな技術を集結し、社会インフラを支える総合メンテナンス企業として躍進を続けていく。

近日放送予定

BS12 トゥエルビ
BS12 TwelV [全国放送]

サンテレビ
サンテレビ [兵庫県・大阪府全域]

ビジネス情報番組

賢者の選択
FUSION

一人の思いが世界を変える。

<https://kenja.jp/>

賢者の選択



※ビジネスLABコーナーは番組開始から20分後位に放送します。

企画/矢動丸プロジェクト